［募集代理店］ 株式会社三菱UFJ銀行

投資型年金保険
メソッドTM

変額個人年金保険Ⅱ型2003

＜20年運用コースA＞

特別勘定の月次運用レポート
2026年10月末現在

〇市場概況
〇特別勘定の運用状況
〇組入投資信託の運用レポート

変額個人年金保険の投資リスクと手数料について

●変額個人年金保険は一時払保険料をファンド（特別勘定）で運用します。ファンド（特別勘定）の主要投資対象である投資信託は、国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績が保険金額や資産残高・将来の年金額等の増減につながるため、株価や債券価格の下落、為替の変動により、資産残高、解約払戻金額は払込保険料を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。

●変額個人年金保険は預金等ではなく、預金保険制度ならびに投資者保護基金の対象ではありません。
●全部解約・一部解約（特別引出を除く）をした場合や年金受取開始日以降に年金を一括受取する場合等には、基本保険金額（一時払保険料相当額）の最低保証はありませんので、受取総額が基本保険金額（一時払保険料相当額）を下回ること（元本割れリスク）があります。
●保険関係費用：ご契約の新規成立・維持等や死亡・災害死亡の保障等をするための費用です。運用期間中、資産残高に対して年率2.37%の割合で毎日控除されます。
●運用関係費用：ファンド（特別勘定）の運用にかかわる費用です。主にファンド（特別勘定）が投資する投資信託の信託報酬で、信託財産に対して最大で年率1.00%（マネーMAにかかる最大の費用です。当特別勘定が投資する三菱 MRF（マネー・リザーブ・ファンド）は公社債投資信託である為、当投資信託の信託報酬に消費税は課されません。）の割合で信託財産から毎日控除されます。お客さまにご負担いただく手数料には信託報酬の他、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかります。これらは、取引量等により金額が変わるため、費用の発生前に具体的な金額や計算方法、合計額等を記載することが困難であり表示することができません。また、これらの費用は基準価格に反映されるため、間接的にお客さまが負担することになります。運用手法の変更等の理由により将来変更される可能性があります。
●年金管理費：年金支払の管理にかかる費用です。年金の受取期間中、年金額に対して1%の割合で責任準備金から年金受取時に控除されます。
●解約控除：ご契約日および増額日からその日を含めて7年未満の全部解約・一部解約をした場合にかかります。ご契約日からの経過年数に応じて、解約控除対象額＊の7%～1%の割合で解約日の資産残高または一部解約請求額から控除されます。
＊解約控除対象額は、全部解約の場合は基本保険金額（一時払保険料相当額）、一部解約の場合は一部解約請求額と基本保険金額（一時払保険料相当額）のうちいずれか小さい方の金額となります。なお、一部解約があった場合はその際の解約控除対象額が一時払保険料相当額から差し引かれます。
※この商品にかかる費用の合計額は、「運用期間中の費用（「保険関係費用」「運用関係費用」）」と「年金受取期間中の費用（「年金管理費」）」の合計額となります。また、特定のお客さまには「解約控除」がかかります。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

［引受保険会社］ オリックス生命保険株式会社

本商品につきましては、新規のご契約のお取り扱いを行っておりません。

ただし、既に本商品をご契約されているお客様につきましては、ご契約後の各種手続のお取り扱いを行っております。

（管）ORI-044

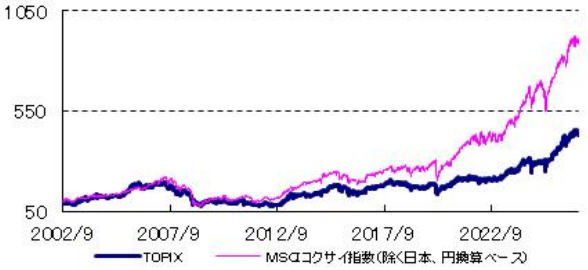
市　　場　　概　　況

	代表的な指標の騰落率	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
日本株式	日経平均株価	▲ 5.19%	▲ 1.67%	6.76%	20.76%	105.10%
	TOPIX（東証株価指数）	▲ 3.49%	▲ 0.95%	6.38%	19.01%	75.93%
日本債券	NOMURA－BPI総合	1.76%	0.48%	▲ 0.65%	▲ 5.23%	▲ 9.22%
外国株式	MSCIコクサイ指数（除く日本、円換算ベース）	0.78%	0.33%	5.24%	14.87%	89.25%
外国債券	FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）	1.34%	▲ 2.02%	▲ 2.81%	1.80%	22.57%
外国為替	米ドル対円為替レート（仲値）	0.12%	▲ 1.98%	▲ 1.78%	2.23%	5.37%

日経平均株価(円)の推移



日本と外国の株式市場パフォーマンス推移

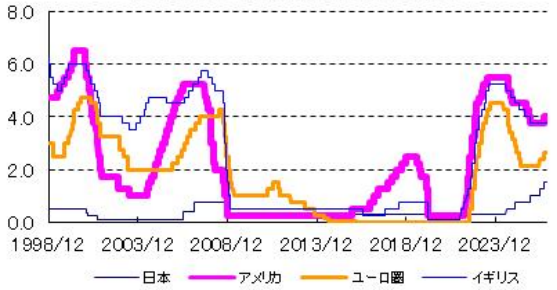


＊上記グラフは、2002年9月末を100として指数化しています。

日本の国債利回り(%)の推移



先進各国の政策金利(%)の推移



日本と外国の債券市場パフォーマンス推移



＊上記グラフは、2002年9月末を100として指数化しています。

外国為替レート(円)の推移



全てのデータの出所はBloomberg、野村総合研究所です。NOMURA-BPIとは、日本国内債券市場で発行されている代表的な公社債の流通動向を的確に表す投資収益指数です。当指数は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社によって計算、公表されている、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社の知的財産です。なお、同社は、当指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。MSCIコクサイ指数とは、MSCI Inc.が所有する株価指数で、世界の主要先進国の株式市場の動きを捉える基準として、広く認知されているものです。FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

※運用状況については、組入投資信託の運用レポートをご覧ください。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

特別勘定（ファンド）グループ

特別勘定と主な投資対象の投資信託

特別勘定	運用資産				主な投資対象の投資信託	運用会社	資産配分(%)		資産合計
	株　式		債　券				投資信託	現預金その他	（百万円）
	日本	外国	日本	外国					
日本株式 TM	●				三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA＊	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	96.5%	3.5%	5,485
日本債券 TM			●		三菱UFJ 日本債券ファンドVA＊	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	97.5%	2.5%	56
外国株式 TM		●			三菱UFJ 外国株式ファンドVA＊	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	96.7%	3.3%	2,285
外国債券 TM				●	三菱UFJ 外国債券ファンドVA＊	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	97.0%	3.0%	443
マネー MA			●		三菱 MRF（マネー・リザーブ・ファンド）	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	97.0%	3.0%	224

＊適格機関投資家限定で設定される投資信託です。

投資信託の運用方針

主な投資対象の投資信託	運用方針
三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA＊	主に東京証券取引所に上場する株式に投資し、TOPIX（東証株価指数）（配当込み）に連動する投資成果の獲得を目指します。
三菱UFJ 日本債券ファンドVA＊	主に日本の公社債に投資し、NOMURA-BPI総合指数（NOMURA-ボンド・パフォーマンス・インデックス総合指数）に連動する投資成果の獲得を目指します。
三菱UFJ 外国株式ファンドVA＊	主に日本を除く世界主要国の株式に投資し、MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果の獲得を目指します。
三菱UFJ 外国債券ファンドVA＊	主に日本を除く世界主要国の公社債に投資し、FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）に連動する投資成果の獲得を目指します。
三菱 MRF（マネー・リザーブ・ファンド）	主に信用度が高く残存期間の短い日本国内外の公社債、CP等の短期金融商品に投資することによって、安定した収益の確保を目指します。

＊適格機関投資家限定で設定される投資信託です。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

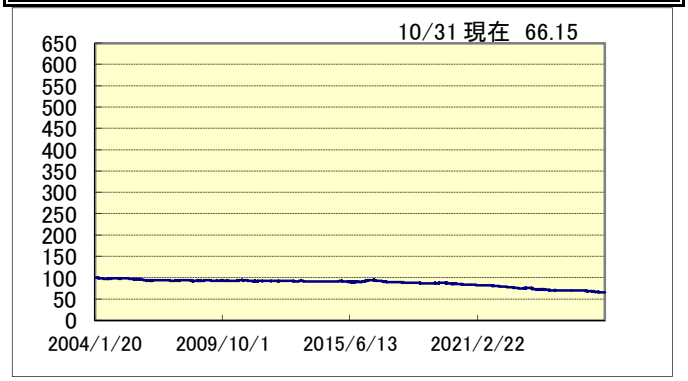
特別勘定 ユニットプライスと収益率の推移

日本株式 TM



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	−3.63%	−0.75%	5.78%	17.53%	70.30%	202.27%

日本債券 TM



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	0.00%	−0.24%	−1.99%	−5.46%	−7.62%	−33.85%

外国株式 TM



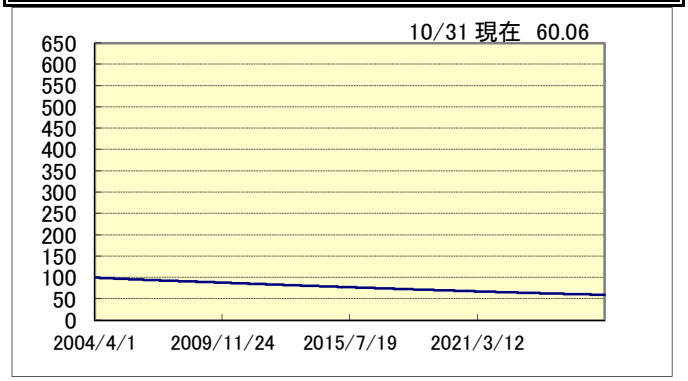
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	0.62%	−0.10%	4.35%	12.80%	77.67%	468.80%

外国債券 TM



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	1.13%	−3.67%	−4.27%	−1.11%	11.36%	32.34%

マネー MA



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	0.00%	−0.01%	−0.46%	−1.41%	−5.66%	−39.94%

※特別勘定のユニットプライスは当初100で設定されております。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
日本株式 TM

【特別勘定が投資する投資信託】
三菱UFJトピックスインデックスファンドVA（適格機関投資家限定）

【運用会社】
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

主要投資対象
東京証券取引所に上場する株式。主にTOPIXマザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

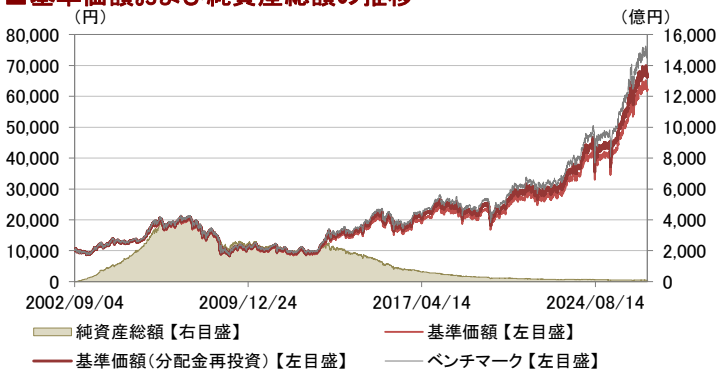
運　用　方　針
主に東京証券取引所に上場する株式に投資し、TOPIX（東証株価指数）（配当込み）に連動する投資成果の獲得を目指します。

■商品概要

三菱UFJトピックスインデックスファンドVA(適格機関投資家限定)

主要投資対象	TOPIXマザーファンド受益証券（日本の株式に直接投資することもあります。）
運用方針	①TOPIXマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク（東証株価指数（TOPIX）（配当込み））に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②TOPIXマザーファンドは、日本の株式を主要投資対象とします。 ③主にTOPIXマザーファンド受益証券に投資しますが、日本の株式に直接投資することもあります。 ④株式以外への資産の投資は、原則として信託財産総額の50%以下とします。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日（休業日の場合、翌営業日）

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。
・2019年10月1日に当ファンドのベンチマークを「配当除く指数」から「配当込み指数」へ変更しました。

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	61,806円
前月末比	−2,253円
純資産総額	80.12億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第24期	2026/02/20	0円
第23期	2025/02/20	0円
第22期	2024/02/20	0円
第21期	2023/02/20	0円
第20期	2022/02/21	0円
第19期	2021/02/22	0円
設定来累計		1,000円

■騰落率

	過去1カ月	過去3カ月	過去6カ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	−3.5%	−0.1%	7.3%	21.2%	86.6%	563.0%
ベンチマーク	−3.5%	−0.0%	7.5%	21.7%	88.8%	623.6%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
　また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■資産構成

	比率
実質国内株式	100.0%
内　現物	98.8%
内　先物	1.2%
コールローン他	0.0%

■組入上位10業種

	業種	比率	ベンチマーク構成比
1	電気機器	19.8%	20.1%
2	銀行業	11.8%	12.0%
3	卸売業	7.6%	7.7%
4	情報・通信業	6.3%	6.4%
5	機械	5.2%	5.3%
6	輸送用機器	5.1%	5.2%
7	サービス業	4.8%	4.9%
8	化学	4.5%	4.6%
9	小売業	3.9%	4.0%
10	保険業	3.8%	3.8%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 1,668銘柄

	銘柄	業種	比率	ベンチマーク構成比
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.7%	3.8%
2	トヨタ自動車	輸送用機器	2.6%	2.7%
3	リクルートホールディングス	サービス業	2.6%	2.6%
4	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2.4%	2.4%
5	ソニーグループ	電気機器	2.3%	2.3%
6	日立製作所	電気機器	2.3%	2.3%
7	アドバンテスト	電気機器	2.0%	2.0%
8	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.8%	1.9%
9	東京エレクトロン	電気機器	1.7%	1.8%
10	東京海上ホールディングス	保険業	1.5%	1.5%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・業種は、東証33業種で分類しています。・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
　したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
日本債券 TM

【特別勘定が投資する投資信託】
三菱UFJ 日本債券ファンドVA（適格機関投資家限定）

【運用会社】
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

主要投資対象
日本の公社債。主に日本債券インデックスマザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

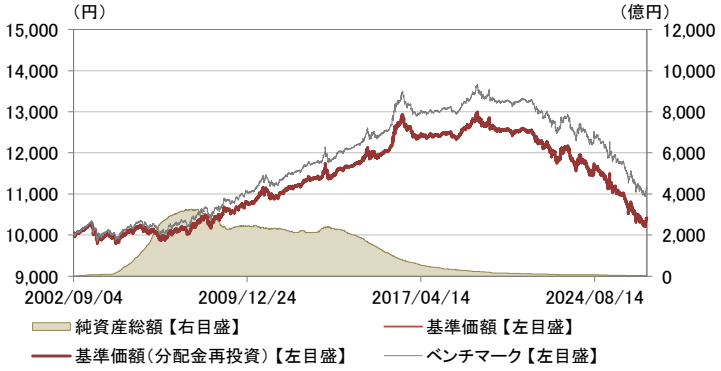
運　用　方　針
主に日本の公社債に投資し、NOMURA-BPI総合指数（NOMURA-ボンド・パフォーマンス・インデックス総合指数）に連動する投資成果の獲得を目指します。

三菱UFJ 日本債券ファンドVA（適格機関投資家限定）

■商品概要

主要投資対象	日本債券インデックスマザーファンド受益証券（日本の公社債に直接投資することもあります。）
運用方針	①日本債券インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク（NOMURA―BPI総合指数）に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②日本債券インデックスマザーファンドは、日本の公社債を主要投資対象とします。 ③日本の公社債に直接投資することもできます。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日（休業日の場合、翌営業日）

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	1.7%	0.4%	−0.8%	−5.5%	−10.0%	4.1%
ベンチマーク	1.8%	0.5%	−0.7%	−5.2%	−9.2%	11.7%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
　また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■種別組入比率

種別	比率
国債	83.7%
地方債	5.8%
政府保証債	1.3%
金融債	0.2%
事業債	7.2%
円建外債	0.2%
MBS	0.9%
ABS	0.0%

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	10,404円
前月末比	+178円
純資産総額	29.65億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第24期	2026/02/20	0円
第23期	2025/02/20	0円
第22期	2024/02/20	0円
第21期	2023/02/20	0円
第20期	2022/02/21	0円
第19期	2021/02/22	0円
設定来累計		10円

■資産構成

	比率
実質国内債券	99.5%
内　現物	99.4%
内　先物	0.1%
コールローン他	0.5%

■ポートフォリオ特性

	当月末
最終利回り	2.6%
直接利回り	1.2%
デュレーション	7.5

■残存期間別組入比率

残存期間	比率	ベンチマーク構成比
3年未満	23.2%	23.0%
3～7年	30.5%	31.0%
7～11年	19.3%	18.9%
11年超	26.5%	27.1%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 1,160銘柄

	銘柄	種別	クーポン	償還日	比率
1	第163回利付国債（5年）	国債	0.4000%	2028/09/20	1.4%
2	第166回利付国債（5年）	国債	0.4000%	2028/12/20	1.2%
3	第172回利付国債（5年）	国債	0.5000%	2029/06/20	1.2%
4	第178回利付国債（5年）	国債	1.0000%	2030/03/20	1.1%
5	第373回利付国債（10年）	国債	0.6000%	2033/12/20	1.1%
6	第174回利付国債（5年）	国債	0.7000%	2029/09/20	1.1%
7	第381回利付国債（10年）	国債	2.1000%	2035/12/20	1.1%
8	第376回利付国債（10年）	国債	0.9000%	2034/09/20	1.1%
9	第369回利付国債（10年）	国債	0.5000%	2032/12/20	1.0%
10	第378回利付国債（10年）	国債	1.4000%	2035/03/20	1.0%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・利回り、デュレーションは組入銘柄の純資産総額に対する比率で加重平均しています。・デュレーション調整のため、債券先物を組み入れることがあります。この場合、デュレーションについては債券先物を含めて計算しています。・利回りはファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。・NOMURA－BPI総合指数とは、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
　したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
外国株式 TM

【特別勘定が投資する投資信託】
三菱UFJ 外国株式ファンドVA（適格機関投資家限定）

【運用会社】
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

主要投資対象
日本を除く世界主要国の株式。主に外国株式インデックスマザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運　用　方　針
主に日本を除く世界主要国の株式に投資し、MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果の獲得を目指します。

三菱UFJ 外国株式ファンドVA（適格機関投資家限定）

■商品概要

主要投資対象	外国株式インデックスマザーファンド受益証券（外国の株式に直接投資することもあります。）
運用方針	①外国株式インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク（MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②外国株式インデックスマザーファンドは、日本を除く世界主要国の株式を主要投資対象とします。 ③日本を除く世界主要国の株式に直接投資することもできます。 ④外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。ただし、市況動向等の判断により、為替ヘッジを行う場合があります。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日（休業日の場合、翌営業日）

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	117,196円
前月末比	+977円
純資産総額	47.99億円

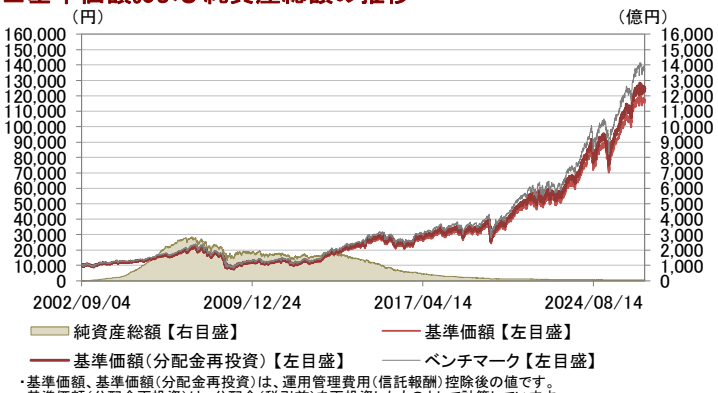
■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第24期	2026/02/20	0円
第23期	2025/02/20	0円
第22期	2024/02/20	0円
第21期	2023/02/20	0円
第20期	2022/02/21	0円
第19期	2021/02/22	0円
設定来累計		1,000円

■資産構成

	比率
実質外国株式	100.0%
内　現物	99.1%
内　先物	0.9%
コールローン他	-0.0%

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。
・2019年10月1日に当ファンドのベンチマークを「配当除く指数」から「配当込み指数」へ変更しました。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.8%	0.5%	5.7%	15.9%	95.0%	1146.4%
ベンチマーク	0.8%	0.6%	5.8%	16.2%	96.8%	1275.8%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
　また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■組入上位10ヵ国・地域

国・地域	比率
1 アメリカ	77.0%
2 イギリス	3.6%
3 カナダ	3.6%
4 スイス	2.4%
5 フランス	2.3%
6 ドイツ	2.2%
7 オーストラリア	1.6%
8 オランダ	1.3%
9 スペイン	0.9%
10 イタリア	0.8%

■組入上位10業種

業種	比率
1 半導体・半導体製造装置	13.7%
2 ソフトウェア・サービス	8.8%
3 テクノロジ・ハードウェア・機器	8.7%
4 資本財	7.5%
5 医薬品・バイオテクノ・ライフ	7.4%
6 銀行	6.7%
7 金融サービス	6.3%
8 メディア・娯楽	6.0%
9 エネルギー	4.6%
10 一般消費財・サービス流通・小売り	4.3%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 1,081銘柄

銘柄	国・地域	業種	比率	ベンチマーク構成比
1 APPLE INC	アメリカ	テクノロジ・ハードウェア・機器	5.9%	6.0%
2 NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	5.7%	5.7%
3 MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	4.3%	4.4%
4 AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	2.7%	2.8%
5 BROADCOM INC	アメリカ	半導体・半導体製造装置	1.8%	1.8%
6 ALPHABET INC-CL A	アメリカ	メディア・娯楽	1.8%	1.9%
7 ALPHABET INC-CL C	アメリカ	メディア・娯楽	1.7%	1.5%
8 META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	メディア・娯楽	1.6%	1.6%
9 TESLA INC	アメリカ	自動車・自動車部品	1.3%	1.3%
10 ELI LILLY & CO	アメリカ	医薬品・バイオテクノ・ライフ	1.3%	1.3%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。・国・地域は原則、主要取引所所在地で分類しています。・業種は、GICS（世界産業分類基準）で分類しています。・MSCIコクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。・Global Industry Classification Standard（"GICS"）は、MSCI Inc.とS&P(Standard & Poor's)が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc.およびS&Pに帰属します。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
外国債券 TM

【特別勘定が投資する投資信託】
三菱UFJ 外国債券ファンドVA（適格機関投資家限定）

【運用会社】
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

主要投資対象

日本を除く世界主要国の公社債。主に外国債券インデックスマザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運　用　方　針

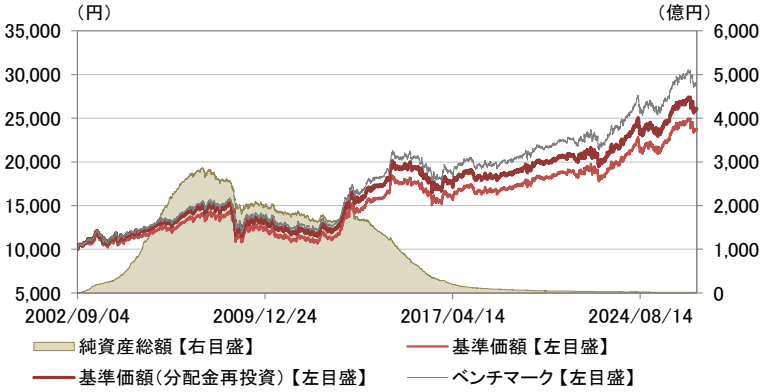
主に日本を除く世界主要国の公社債に投資し、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）に連動する投資成果の獲得を目指します。

三菱UFJ 外国債券ファンドVA（適格機関投資家限定）

■商品概要

主要投資対象	外国債券インデックスマザーファンド受益証券（外国の公社債に直接投資することもあります。）
運用方針	①外国債券インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク（FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース））に連動する投資成果を目指して運用を行います。2021年11月末基準より外国債券部分に係るベンチマークをFTSE Fixed Income LLCより提供されている円ベースの指数から当社で円換算した指数に変更しました。 ②外国債券インデックスマザーファンドは、日本を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とします。 ③日本を除く世界主要国の公社債に直接投資することもできます。 ④外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。ただし、市況動向等の判断により、為替ヘッジを行う場合があります。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日（休業日の場合、翌営業日）

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	1.4%	−3.1%	−3.2%	1.3%	20.5%	161.1%
ベンチマーク	1.3%	−3.1%	−3.2%	1.7%	21.9%	190.6%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
　また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	23,802円
前月末比	+321円
純資産総額	13.19億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第24期	2026/02/20	0円
第23期	2025/02/20	0円
第22期	2024/02/20	0円
第21期	2023/02/20	0円
第20期	2022/02/21	0円
第19期	2021/02/22	0円
設定来累計		1,150円

■資産構成

	比率
実質外国債券	99.3%
内　現物	99.3%
内　先物	0.0%
コールローン他	0.7%

■ポートフォリオ特性

	当月末
最終利回り	4.1%
直接利回り	3.2%
デュレーション	6.0

■残存期間別組入比率

残存期間	比率
1年未満	1.4%
1～3年	28.8%
3～5年	20.1%
5～7年	13.0%
7～10年	14.1%
10年以上	21.9%

■組入上位10ヵ国・地域

	国・地域	比率
1	アメリカ	44.6%
2	中国	13.2%
3	フランス	6.5%
4	イタリア	6.0%
5	イギリス	5.7%
6	ドイツ	5.4%
7	スペイン	3.9%
8	カナダ	2.1%
9	韓国	1.9%
10	ベルギー	1.4%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 1,080銘柄

	銘柄	種別	クーポン	償還日	国・地域	比率
1	0.875 T-NOTE 301115	国債	0.8750%	2030/11/15	アメリカ	0.8%
2	2.75 T-NOTE 320815	国債	2.7500%	2032/08/15	アメリカ	0.7%
3	0.625 T-NOTE 300815	国債	0.6250%	2030/08/15	アメリカ	0.7%
4	4.125 T-NOTE 321115	国債	4.1250%	2032/11/15	アメリカ	0.6%
5	1.625 T-NOTE 310515	国債	1.6250%	2031/05/15	アメリカ	0.6%
6	2.375 T-NOTE 290515	国債	2.3750%	2029/05/15	アメリカ	0.6%
7	5.375 T-BOND 310215	国債	5.3750%	2031/02/15	アメリカ	0.6%
8	0.625 T-NOTE 300515	国債	0.6250%	2030/05/15	アメリカ	0.6%
9	1.375 T-NOTE 311115	国債	1.3750%	2031/11/15	アメリカ	0.6%
10	2.875 T-NOTE 320515	国債	2.8750%	2032/05/15	アメリカ	0.5%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・国・地域は原則、発行地で分類しています。・利回り、デュレーションは組入銘柄の純資産総額に対する比率で加重平均しています。・利回りはファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。・FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）は、FTSE世界国債インデックス（除く日本）・データに基づき委託会社が計算したものです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
マネー MA

【特別勘定が投資する投資信託】
三菱 MRF（マネー・リザーブ・ファンド）

【運用会社】
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

主要投資対象
国内外の公社債、コマーシャル・ペーパーを主要投資対象とします。

運　用　方　針
主に信用度が高く残存期間の短い日本国内外の公社債、CP等の短期金融商品に投資することによって、安定した収益の確保を目指します。

■ファンドの特色

信用度が高く、残存期間の短い内外の公社債およびコマーシャル・ペーパーを中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行います。

■資産構成

	評価金額（円）	比率
公社債	1,387,485,796	2.8%
（うち固定債）	(1,387,485,796)	2.8%
（うち変動利付債）	(0)	0.0%
短期金融資産	48,942,128,075	97.8%
（うちコールローン）	(23,054,000,000)	46.1%
（うちCD）	(0)	0.0%
（うちCP）	(0)	0.0%
（うち現先・レポ）	(25,888,128,075)	51.7%
（うち割引手形）	(0)	0.0%
その他資産	−298,242,329	−0.6%
純資産総額	50,031,371,542	100.0%

・公社債は、国債、地方債券、特殊債証券を除く。
・固定債：変動利付債以外の債券。
・CD等は、CD、コールローン（国債等を担保とする有担保コールを除く）、指定金銭信託等。
・その他資産は、指定金銭信託、未収金、未払金等。

■ファンド概況

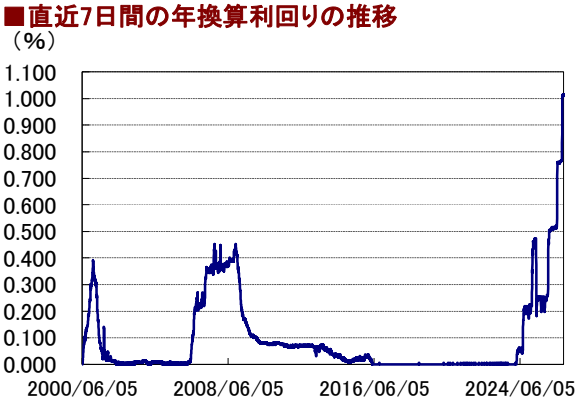
基準価額（1万口当たり）	10,000円
純資産総額	500.31億円

■ポートフォリオ特性

平均残存日数	4.4日
組入銘柄数	7

・組入銘柄数は一部買現先を含みます。

■直近7日間の年換算利回りの推移



■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 7銘柄

	銘柄	種別	クーポン	償還日	比率
1	第1401回国庫短期証券	国債	0.0000%	—	49.2%
2	第1398回国庫短期証券	国債	0.0000%	—	2.6%
3	第1397回国庫短期証券	国債	0.0000%	2026/11/02	0.7%
4	第1410回国庫短期証券	国債	0.0000%	2027/01/12	0.6%
5	第1413回国庫短期証券	国債	0.0000%	2027/01/25	0.6%
6	第1406回国庫短期証券	国債	0.0000%	2026/12/14	0.5%
7	第1412回国庫短期証券	国債	0.0000%	2027/01/18	0.4%
8	—	—	—	—	—
9	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・比率は経過利子等を債券時価に含まず算出しております。

■債券種別比率

種別	比率
国債	54.5%

・組入上位10銘柄、債券種別比率は一部買現先を含みます。償還日「－」の銘柄は現先取引分です。
・同一銘柄の債券現物と現先が混在する場合、合算して表示し、償還日は現物の償還日を表示しています。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。